

独立型展示ケース仕様書

1 仕様

(1) 形状・寸法・台数

品名	ケース本体	観賞面	外形寸法(mm)	数量
大型覗き展示ケース	木製 化粧板仕上	透明ガラス t6	W1500×D1500×H700	1台
小型行灯展示ケース	木製 化粧板仕上	アクリル板 t6	W900×D900×H1200	7台

(2) 本体

各ケース共、本体は木製とし、本体仕上は化粧板仕上とすること。

また、アジャスターにて取付高さを変更でき、付属キャスターにて移動が可能な仕様とすること。

(3) 内装

- ・大型覗き展示ケース：不透湿下地板 t8+無機質系中性調湿板 t8+ニップクロス貼り仕上
- ・小型行灯展示ケース：布クロス貼仕上

仕上クロス及び仕上化粧板の品番については、製作前にサンプルを提出し承諾を得ること。

(4) 施錠機構

小型行灯展示ケースについては、盗難防止対策として施錠機構を1台につき2箇所設けること。

(5) LED照明

- ・大型覗き展示ケース：ケース内上部四方にライン型LED照明を取り付けること。
取付にあたっては、鑑賞の妨げにならないようにすること。
照明器具参考品番：DNライティング製 MC-LED4D（高演色型）
- ・小型行灯展示ケース：各ケース共ケース内上部周囲に、小型のスポット器具を4灯取り付けること。
小型スポット器具は、補助照明とし、鑑賞の妨げにならないタイプのものとする。各ケース内の器具詳細仕様については、委託者及び受託者の双方にて協議し、決定すること。

大型覗き展示ケース及び行灯型小型展示ケースに共通して、以下の仕様を満たすこと。

- ・演色性についてはRa95以上のものを使用すること。
- ・調光機能：調光器を使用して5～100%にて調光可能なこと。
- ・色温度：委託者及び受託者の双方にて協議し、決定すること。

(6) 環境機能

- ・大型覗き展示ケースについては、下地に用いる建材はケース内湿度の安定化を図るため調湿建材とする。第三者機関によるJIS試験（JISA1470-1）にて吸湿量120g/m²・放湿量120g/m²以上の性能を有し、事前に試験成績書を提出し承認を得ること。
- ・ケース内の空気環境において、ケース納品前後に下記3物質の測定を北川式検知管と専用エアサンプラーを用いて行い、報告書を提出すること。
 - 有機酸（基準値 170ppb）
 - ホルムアルデヒド（基準値 80ppb）
 - アンモニア（基準値 30ppb）

2 その他

- (1) 仕様の詳細については、事前に本市と十分に調整すること。
- (2) 搬入及び組立作業については、工場で作成した展示ケースの現地搬入組立に伴う床・壁等の養生を確実に行うこと。万一、建物を破損した場合は受注者の負担において完全に復旧すること。
- (3) 作業の途中で疑義が生じた場合、速やかに本市に相談すること。
- (4) その他本仕様書に記載のない事項又は仕様書に疑義が生じた時は、本市と協議し、その決定に従うものとする。
- (5) 受託事業者は、業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。
- (6) 独立型展示ケースについては、過去5年以内に国公立の博物館施設に展示ケースを納品した実績を有する展示ケース製作会社から調達すること。また、そのことを示す実績書(任意書式)及び内容が分かる契約書の控え等を徴取のうえ、業務を進めること。